

文武一体で 未来を拓く



滋賀県立
高島高等学校

Shiga Prefectural TAKASHIMA High School

令和7年度入学生用 学校案内 2025



『 敦厚剛毅 』

文武両道 文武一体で未来を拓く

情に厚く、心が強く何事にも屈しないこと

学習と部活動を両立させて心身共に育つこと

創立 大正9年(1920年) 学科 文理探究科(2021年度新設)、普通科
 交通機関 JR近江今津駅下車 徒歩15分 教員数 52名
 課程 全日制 生徒数 547名(15クラス)

2021年度
新設

文理探究科

進学に特化した学科です。より多くの学問分野に接し、より多くの
 人との協働の機会を大切にして、知的探究心を耕す取り組みから高校
 生の可能性を広げます。

主体的探究的な学びを通して難関国公立大学への進学を目指します。

難関国公立大学進学を目指す

文理の枠組みを超えた探究的な学び

世の中は加速度的に複雑化しており、社会の変化に
 瞬時に対応する力が求められています。そのため
 には、複眼的な視座を持つことが必要です。文系や理系
 といった既存の枠組みにとらわれず学際的に学ぶこ
 と、自ら課題を見つけその解を求めて主体的に学ぶこ
 とを通して、どんな社会でも活躍できる人材を育成し
 ます。

きめ細かなサポート

年に2回の面談週間の実施に加え、文理探究科では
 チューター制度を導入し、担任や部活動顧問に加えて
 相談できる教職員を確保しています。また進路指導課
 による進路面談も年に複数回実施しています。

少人数授業

国語、数学、英語、理科の科目を中心に、少人数授業
 を展開しています。1クラスを進路希望別の小グルー
 プに分けて学習する機会を設けています。個に応じた
 きめ細かな学習指導で、一人ひとりの力を伸ばします。



教育課程

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
1年	現代の国語	言語文化	歴史総合	地理総合	理数数学Ⅰ(専)				理数数学Ⅱ(専)	生物基礎	物理基礎	体育	保健	芸術Ⅰ	総合英語Ⅰ(専)		エッセイライティングⅠ(専)		情報Ⅰ	総	特													
	2	2	2	2	5				1	2	2	2	1	2	4		3		2	1	1													
2年	論理国語	古典探究	公共	世界史探究/ 日本史探究/ 地理探究	理数数学Ⅱ(専)				理数数学特論(専)	化学基礎	物理/生物	体育	保健	総合英語Ⅱ(専)	エッセイライティングⅡ(専)		家庭基礎	総	特															
	2	3	2	2	4				2	3	3	2	1	3	3		2	1	1															
3年	論理国語	古典探究	総合英語Ⅲ(専)		英語研究者(専・学)		体育		理数数学Ⅱ(専)		政治経済	文学国語	理科基礎演習(学)	情報演習(学)	詳説世界史考(学)/ 詳説日本史考(学)/ 詳説地理考(学)		総		特															
	2	2	4		3		3		4		数学研究者(専・学)	地理研究者(学)	化学		1	4		1	1															

教育目標

教育基本法および学校教育法の精神に則り、人格を陶冶し、教養を高め、個人の価値を尊び、勤労と責任を重んじ、平和な国家社会の建設的な形成者を育成する。

とくに、能力・適性・進路に応じて、自主的・継続的努力の喜びを体験させる教育の実現に努める。



普通科

高島高校には100年を越える伝統を受け継いだ懐の深い教育力があります。「敦厚剛毅」の校訓のもと、生徒たちが何事にも剛い心と厚い情熱をもって取り組む学校風土が、長い歴史の中で培われてきました。生徒たちは「文武両道」を合言葉に、部活にも勉強にもどちらも妥協することなく精一杯励んでいます。

A類型

大学・短期大学・専門学校進学、就職を目指す

基礎・基本を大切にします。学習にも特別活動にも、幅広く学校生活を充実させる教育課程を用意しています。

3年間文系科目を中心に幅広く各教科の学習をし、就職や公務員、専門学校や大学への進学等、幅広い進路希望に対応します。



B類型

難関私立大学・国公立大学進学を目指す

週3回7時間授業を実施し、5教科の学習時間を充実させるなどして学力伸長を目指します。国公立大学や難関私立大学への進学を実現させる教育課程を編成しています。

総合的な探究の時間、課題探究の取り組みなどは文理探究科と協働的に取り組みます。



		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34		
教育課程	A類型R7	1年	現代の国語	言語文化	歴史総合	地理総合					数学Ⅰ	数学A	化学基礎	体育	保健	芸術Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	論理・表現Ⅰ	情報Ⅰ	総	特																
		2年	論理国語	文学国語	日本史探究	公共					数学Ⅱ	生物基礎	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	論理・表現Ⅱ	家庭基礎	総	特																		
		3年	論理国語	文学国語	日本史探究	発展数学(学)	地学基礎	生物	体育	芸術Ⅱ	A選択※	英語コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅲ	総	特																						
	B類型R7	1年	現代の国語	言語文化	歴史総合	地理総合					数学Ⅰ	数学A	化学基礎	体育	保健	芸術Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	論理・表現Ⅰ	情報Ⅰ	総	特																
		2年	論理国語	古典探究	公共	世界史探究/日本史探究					数学Ⅱ	数学B	生物基礎	地学基礎	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	論理・表現Ⅱ	家庭基礎	総	特																
		3年	論理国語	古典探究	文学国語	世界史研究者(学)/日本史研究者(学)	数ⅠA演習(学)	英語演習(学)	政治経済	数学総合演習(学)	体育	英語コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅲ	理科基礎演習(学)	世界史演習(学)	日本史演習(学)	情報演習(学)	総	特																		

高島高校の学び

総合的な探究の時間



1 高島市役所 市民協働課との連携

高島市が抱える課題を見つけ、その解決方法を探究します。高島市の強みを生かした街づくりができないか、さまざまな視点からよりよいまちづくりプランを提案しています。

2 高大連携

探究スキルとプレゼンテーション力を高めることと、自己のキャリア形成の方向性を見出すことを目的とした取り組みです。

大学の先生や研究者の方をお招きして講義を受けたり、研究施設を訪問して見学したりします。



自習教室・質問コーナー

自学自習を徹底サポート

自習室は2部屋24席ずつあり、すべてパーティションで区切られているので、一人でじっくりと落ち着いた空間で勉強に集中できます。

また、質問コーナーが職員室のすぐそばに設置してあるので、わからないことが出てきたらすぐ先生に聞けて、その場でスッキリ問題解決できます！



高島Academy

高島Academyとは、1学年の文理探究科と普通科B類型の生徒が「総合的な探究の時間」の中で取り組む探究活動の1つです。

文理探究科の生徒はアンドロイドの研究で有名な「石黒浩特別研究所」を訪問し、高島高校の卒業生である石黒先生のご講義を受けたり、研究施設を見学したりします。



魅力ある
教育活動・環境
の充実

自ら学び自ら考え
学力向上に挑む

3 大学教員ビジット授業

大学教員による授業を体験して学びの本質を学習し、難関大学への進学意欲を高める事業です。

昨年度は京都大学大学院農学研究科の木下政人先生、京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究科の原田英典先生、長浜バイオ大学アニマルバイオサイエンス学科の小倉淳先生、びわこ成蹊スポーツ大学スポーツビジネスコースの城島充先生にご教授いただきました。



4 卒業レポート

1969年(昭和44年)から卒業レポートに取り組んで54年、高島高校には半世紀も前から探究的学びを取り入れてきた歴史があります。

その歴史に加えて、昨年度からはレポートを論述した上にポスターやパワーポイントを使った発表にも取り組んでいます。問いを立て、仮説を立てて検証するという探究的学習を通して、自分自身を見つめたり友人と協動的に学びを深めたりしています。



大阪大学 石黒浩教授(1982年卒) の卒業レポート

アンドロイド研究の世界的研究者の石黒先生は、高校時代美術部に所属し活躍されました。卒業レポートでは、“静物のもつ無限の美への追求”について記されています。その一部を紹介します。



要 旨

百合・紫陽花をモチーフに、静物の持つ無限の美を追求するとともに、油絵を始めてからの三年間をふりかえる。

本文より

「石ころを見て長い地球の歴史を思うように、静物を見て感じるものは、人物や風景を見て感じるものより、はるかに神聖で、それはかつ無限である。私が静物を描く理由は、その中に無限の可能性が、無限の美が秘められているからであり、その無限の美を追求してみたい欲求に駆られるからである。」

読書活動

読書活動に積極的に取り組んでいます。総合的な探究の時間では、新書の味見読書に取り組んだり、長期休業中の課題で読んだ本についてまとめたものを発表したりしています。

また、自分が読んでほしい本をプレゼンテーションする力を競うビブリオバトルにも取り組んでいます。

昨年度は、全国高等学校ビブリオバトル滋賀県大会で優勝し決勝大会に出場しました。



朝の10分間読書

各学期の読書週間では、朝の10分間読書に取り組みます。自分の選んだ本、好きな本を読むことで自発的な読書活動の充実を図り、読書習慣を身に付ける機会になっています。



校内読書感想文コンクール

毎年夏休み明けに校内読書感想文コンクールを実施し、自分の思いや考えを言葉で表現する力を育てています。校外のコンクールにも毎年複数名が入選するなど、活躍しています。



枠組みを越えた活動

1 WWL(ワールド・ワイド・ラーニング) コンソーシアム構築支援事業

国内外の大学等との連携により文理横断的な知を結集し、海外をフィールドにグローバルな社会課題の解決に向けた探究的な学びを通じた高校教育改革、高大接続改革を推進する事業に参加しています。

高島高校は、文部科学省が実施するこの事業の本県でのカリキュラム開発拠点校である県立彦根東高校の連携校(県内5校)です。

大学教育の特別聴講(先取り履修)

夏休み等を利用して、滋賀大学、滋賀県立大学等の講座を受講することができます。

世界と協働した語学研修を含む探究的な学びのプログラム

ブリティッシュヒルズでのグローバルチャレンジキャンプ等で、語学力・コミュニケーション能力・課題解決能力を磨くことができます。



2 SESH(しがアントレプレナーシップハイスクール)事業

2023年(令和5年)からしがアントレプレナーシップハイスクール(SESH)事業の研究指定校として指定されました。

この事業は、総合的な研究の時間を通じて、企業関係者や学識経験者等の助言を受けながら、自分の将来を展望し、たくましく生き抜く態度や新たなものを切り開き創り出す能力を育成していきます。

3 海外実習

世界で活躍することをめざして、海外実習を実施しています。

2018年度は9名の生徒が冬休みに「香港・マカオ」を訪問し、現地の大学生とグループ学習をしたり、現地企業で研修したりしました。参加生徒は事前に設定した各自のチャレンジ課題に挑戦し、自分自身が成長したことを実感しています。



ICT活用・学びのアクティビティ

様々に変化する社会に対応し、周囲の人と多様につながって協働できる力の育成のために、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指します。



ICT活用

本校ではICT環境を整備し、学習効果を高める取組を行っています。例えば、個人の意見やグループの考えをクラス全体で共有したり、探究活動の成果をプレゼンテーションしたりするのにタブレット機器やプロジェクターを使っています。

iPad(BYOD端末)を活用し、学校での教育活動だけでなく家庭学習でもICTを使って連動的・継続的な学習を実現しています。



「協働的学び」

探究棟「高島ラーニングcommons」を効果的に活用しながら、総合的な探究の時間や各授業においてグループでの協働的学習やプレゼンテーションなど、探究的な学びを実現しています。





4 東京大学の金曜特別講座

東京大学の先生方が全国の参加高校に向けてWeb配信している「高校生と大学生のための金曜特別講義」を本校生徒も受講できます。高度で専門的研究事項を高校生に分かりやすく解説してもらえる授業です。

全国各地の高校生と一緒に受講でき、質疑応答も共有できるので、多様な考え方に触れて視野を広げることができます。

5 科学探究活動

自然科学分野の研究を通して課題発見能力、課題解決能力、プレゼンテーション能力を育成しています。2018年度より、SSH（スーパーサイエンスハイスクール）重点校事業の連携校としての活動を始め、様々な研究発表会に出場しています。

2021年度より継続して「滋賀ジュニアリサーチグラント」に採択され、2021年度には京セラ賞、2023年度にはタカラバイオ賞を受賞しました。また、2024年度新たに「TASUKI - 禪 - Project」に採択され、2年間のプログラムに参加します。



6 英語探究活動

将来英語を使って国際的に活躍できることを目標におき、発音練習、レシテーション、ディベート、英会話などの活動をしています。レシテーションコンテストやディベート大会などにも参加しアカデミックな内容に加え、ネイティブスピーカーと共に英語で料理をするなど実用的に英語を使い会話力も鍛えています。

受験勉強のみならず、言語学習を通して国際的に生きる力の育成に取り組んでいます。



探究棟「高島ラーニングコモンズ(TLC)」

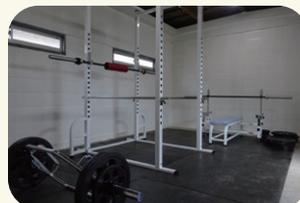
3階にはミーティングテーブルがあり、少人数単位でのグループ学習がしやすい環境も整っています。各グループで話し合いを行うことによって理解を深め、まとめた成果等をホワイトボードとプロジェクターを使用しポスターセッション方式で個別に発表することもできます。

ICT機器が揃った環境を利用することで、通常の教室で受ける授業と比較してより主体的・対話的な学習ができるようになっています。



トレーニングルーム新設

昨年度、体育館の近くにトレーニングルームが新設されました。運動部を中心に筋力トレーニングや体力UPに活用されています。



魅力ある
教育活動・環境
の充実



部活動

学習と部活動を両立させることで、確かな学力、豊かな心、健やかな身体をバランスよく育み、生きる力を育てます。

運動部

Sports club

陸上競技

サッカー

柔道

剣道

野球

卓球

男子・女子

ボート

スキー

バレーボール

男子・女子

バスケットボール

男子・女子

ソフトテニス

男子・女子

バドミントン

男子・女子

(令和7年度募集予定部活動)



主な実績

(2024年度・順不同)

スキー

滋賀県冬季高校総体	男子10kmフリー	優勝、2位
	女子10kmフリー	優勝、2位
	男子10kmクラシカル	優勝、2位
	女子10kmクラシカル	優勝、2位
	男子スラローム	優勝
	女子スラローム	2位、3位
	男子ジャイアントスラローム	優勝
	女子ジャイアントスラローム	2位、3位

ボート

近畿高校ボート選手権	女子シングルスカル	優勝、2位
特別国民体育大会	ローイング競技	
	少年女子舵手つきオドルブル	決勝4位
	少年男子シングルスカル	準決勝進出
	少年女子シングルスカル	準決勝進出
滋賀県秋季高校総体	男子シングルスカル	優勝
	男子舵手つきオドルブル	2位
第35回全国高校選抜	ローイング大会	
	男子シングルスカル	出場

陸上競技

滋賀県春季高等学校総合体育大会	男子八種競技	5位
滋賀県民スポーツ大会高等学校の部	男子200m	6位
	男子やり投	6位
	女子200m	7位
	女子1500m	4位
	女子走高跳	6位
国体選手選考会	少年A 男子やり投	4位
滋賀県高等学校コース陸上競技対校選手権大会	2年男子800m	6位
	2年男子走高跳	4位
	2年男子やり投	5位
	共通男子4×100mリレー	6位
	近畿高等学校コース陸上競技対校選手権大会出場	
	1年女子200m	7位
滋賀県秋季高校総体	男子800m	7位
	男子1500m	6位
	男子やり投げ	8位
	女子1500m	8位

野球

全国高等学校野球選手権記念滋賀大会	3回戦進出
-------------------	-------

吹奏楽

第58回滋賀県吹奏楽コンクール地区大会	
小編成	銀賞
第19回中部日本個人・重奏コンテスト滋賀大会	
打楽器独奏	金賞

写真

近畿高等学校総合文化祭三重大会	写真部門出品
-----------------	--------

書道

読売高校・一般紙上書道展下期	二席
----------------	----

探究(科学)

サイエンスプロジェクト2023グループ研究成果発表会	出場
滋賀県ジュニアリサーチグラント成果発表会	出場

部活動は自己成長の場!



文化部

Culture club

吹奏楽

演劇

写真

書道

美術

茶華道

JRC

青少年赤十字

探究

科学探究部・英語探究部

(令和7年度募集予定部活動)

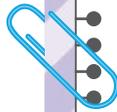


制服 UNIFORM 紹介

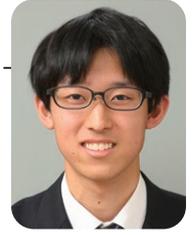


4 April	入学式 始業式 オリエンテーション 読書週間 面談週間
5 May	中間考査 BYOD端末 (iPad) 配付
6 June	春季総体 <small>さいきょうさい</small> 瀧郷祭 (体育祭・文化祭) ※
7 July	期末考査 終業式 夏期進学補習
8 August	全国高校総体 全国高校総文祭 夏期進学補習 高島アカデミー
9 September	始業式 フィールドワーク 先輩を囲む会
10 October	修学旅行 石黒浩特別研究所訪問 中間考査
11 November	秋季総体 滋賀県高校総文祭 近畿高校総文祭 読書週間 面談週間
12 December	期末考査 終業式
1 January	始業式 大学入学共通テスト
2 February	課題研究発表会 学年末考査
3 March	卒業式 読書週間 球技大会 SSH海外研修 海外実習 進路実現ストーリー 終業式

※「瀧郷祭」…体育祭と文化祭をあわせた学園祭



文理解探科 広島大学 文学部
(高島中学校出身) **佐治 稜麻**

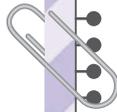
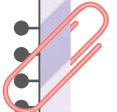


私の高校生活においては、互いに切磋琢磨し合える友人の存在が大きかったと思います。
当初、私は違う中学校出身の人たちとうまくやっていけるか不安でしたが、部活動や瀧郷祭を通して仲良くなっていきました。高島高校の自習室には志望校への合格に向けて努力する友人が多く、モチベーションを保って勉強することができました。勉強と部活動を両立することができる環境が高島高校には整っています。



文理解探科 岡山大学 農学部
(湖西中学校出身) **杉岡 到**

私は中学校の先生の助言もあり、文理解探科に惹かれて高島高校に入学しました。高校生活の中では総合探究の授業が心に残っています。神社へのフィールドワーク、仲間との疑問点の考察、自分たちの研究を分かりやすく伝えるために悪戦苦闘をしたこと、すべてがかけがえのない経験でした。
地元の高校で、行事を楽しみ勉強に励む、それが高島高校の魅力だと感じました。



普通科 滋賀大学 教育学部
(安曇川中学校出身) **東村 慈政**

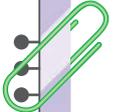


入学した時、特に勉強面で不安を抱えていました。そんな私の不安を拭ってくれたものが部活動でした。野球部での地道な練習やトレーニングを通じて私は継続することの大切さを学びました。そして、毎日コツコツ勉強することで問題の本質を掴むことができるようになり、不安が自信へと変わっていきました。高校生活で「何か」1つだけでも良いので自分が夢中になれるものを見つけ、そして見つけたものを続けてほしいです。その経験が将来の夢への軸となります。短い高校生活が充実したものになるように願っています。



普通科 同志社大学 法学部
(今津中学校出身) **古谷 早蘭**

私にとっての高島高校での高校生活は一言で言うと、挑戦できた日々だったと思います。部活動のキャプテンという役割を担ったり、体育祭の副団長に立候補しました。そこで人をまとめる大変さや、目標を立てて成し遂げられた時の喜びを経験できました。このような経験ができたのは先生方が自分のやりたいことを親身になってサポートして下さったおかげです。地元の学校でのびのびと成長できる場だったと感じました。みなさんも自分の納得のできる高校生活を送れるようにこの高島高校で挑んでいって下さい。



普通科 滋賀県警察
(マキノ中学校出身) **小川 良也**



私から皆さんに伝えたいことは、「最後まで諦めないで！」ということです。なぜなら、私は幼い頃から警察官に憧れを持ち、将来は警察官になりたいと強く思っていました。そのため、高校生活では、勉強や部活動に励みました。途中、部活が大変で挫折そうになったこともありましたが、しかし、諦めず努力することで最終的に滋賀県警に採用していただくことができました。最後まで諦めず努力することで何事にも立ち向かっていけると思います。

進路状況

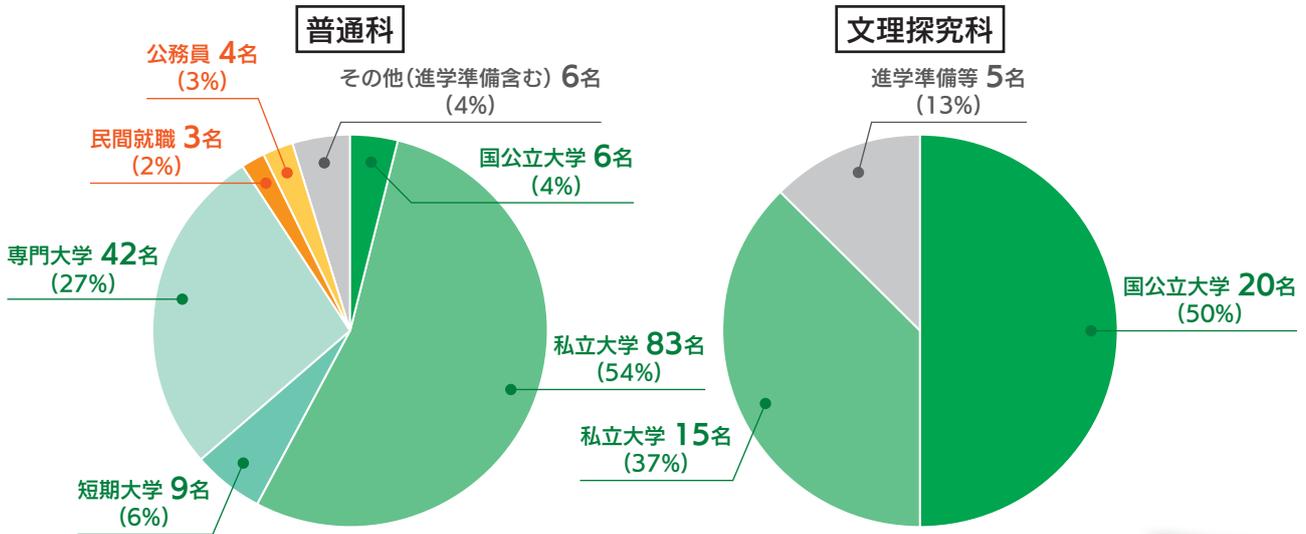
過去3年間の主な進路先と状況 (順不同・過年度生を含む)

進学						
	国公立大学		私立大学		短期大学	専門学校
	普通科	文理探究科	普通科	文理探究科	普通科	普通科
令和3・4年度卒業生	北海道大学、名古屋大学、神戸大学 滋賀大学、京都教育大学、滋賀県立大学 京都府立大学		上智大学、慶応義塾大学、同志社大学 立命館大学、近畿大学、関西大学 龍谷大学、京都産業大学		岐阜私立女子短期大学 滋賀短期大学 京都経済短期大学 華頂短期大学	滋賀県立総合保健専門学校 滋賀県堅田看護専門学校 滋賀県立農業大学高 京都コンピュータ学院京都駅前校
令和5年度卒業生*	滋賀大学 滋賀県立大学 敦賀市立看護大学	北海道大学 広島大学、岡山大学 金沢大学、静岡大学 滋賀大学 滋賀県立大学	同志社大学 立命館大学 関西大学、近畿大学 龍谷大学	同志社大学 立命館大学 関西学院大学 関西大学	滋賀短期大学 京都経済短期大学 龍谷大学短期大学部 京都光華女子短期大学部	滋賀県立総合保健専門学校 大津赤十字看護専門学校 京都医健専門学校 京都建築大学高

就職		
	公務員	民間
令和3・4年度卒業生	自衛官一般曹候補生、自衛官候補生	(株) ヤンマーパワーテクノロジー、長浜赤十字病院 (株) コメリ、(株) 緑水亭
令和5年度卒業生*	自衛官一般曹候補生、自衛官候補生 高島市消防、滋賀県警察	(株) 石原ケミカル、(株) ニューヨーク・ニューヨーク (株) 白洋舎

※令和5年度卒業生より、文理探究科が新設されたため、一部表を分けています。

令和5年度卒業生 進路決定状況



瀧郷祭

創る喜び・団結の楽しさ

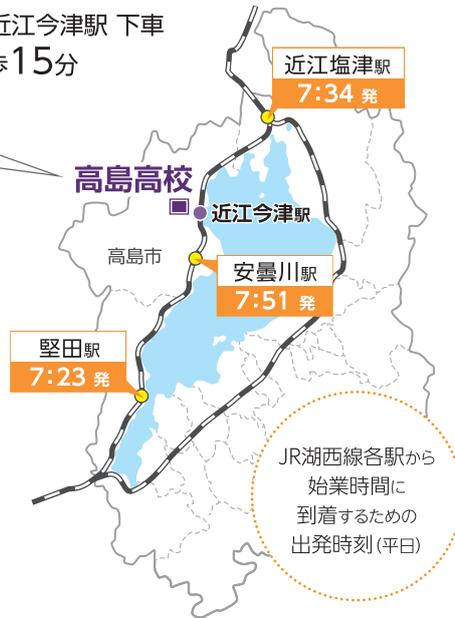




アクセス



JR近江今津駅 下車
徒歩 15分



滋賀県立

高島高等学校

Shiga Prefectural TAKASHIMA High School

校章の由来

近江聖人 中江藤樹先生の「致良知」の教えが引き継がれ、藤樹先生の教えをあらわす「藤の花」が校章にデザインされています。

〒520-1621 滋賀県高島市今津町今津1936
TEL 0740-22-2002 FAX 0740-22-4837
<http://www.takashima-h.shiga-ec.ed.jp/>

滋賀県立高島高校 | 🔍



高島高校HP

Instagram
始めました!



高島高校
Instagram



このパンフレットは
古紙配合率70%以上の
再生紙を使用しております。